

プログラム概要

日時：2004年11月17日（水曜日） 午後1時から6時

場所：日仏会館 601 会議室（JR 山手線：恵比寿駅東口下車 徒歩 10 分）

日<->仏 逐次通訳あり

1. 13:00 - 13:05 「背景と目的」 吉川徹（労働科学研究所）

— 第一部 —

2. 13:05 - 13:45 「労働組織と保健：労働条件を対象した欧州第三調査について」
アニ・テボモニ（フランス国立健康医学研究所）

3. 13:45 - 14:25 「労働組織と保健：日仏協同研究から期待できること」
ポール・ジョバン（パリ第7大学、国立健康医学研究所）

4. 14:25 - 15:55 「職業病の社会学私論・試論」
毛利一平（産業医学総合研究所）

5. 15:55 - 15:25 「医療従事者の職業病リスクに対する取り組み支援の経験から」
吉川 徹（労働科学研究所）

15:25 - 15:35 休憩

— 第二部 —

15:35 - 17:20

郵政労働者からトヨタシステム導入に伴う職場の変化や過労死問題に関する話題、また原子力資料情報室の渡辺美紀子氏から原発労働者の労災認定支援にまつわる話題をお話しいただく予定です。

— 第三部 —

17:20 - 18:00 討論とまとめ

毛利一平（産業医学総合研究所）

吉川 徹（労働科学研究所）

参加ご希望の方はできるだけ事前に下記担当者までご連絡ください。

「欧・日労働環境の問題点と予防方策」公開ワークショップ実行委員会

産業医学総合研究所 毛利一平 TEL: 044 (865) 6111 E-mail: mouri@niih.go.jp

労働科学研究所 吉川徹 TEL: 044 (977) 2659 E-mail: t.yoshikawa@isl.or.jp

ワークショップのご案内

この度、日本学術振興会の補助による日仏共同研究、「EU 諸国と日本のシステム災害・労働環境の問題点とその革新的予防方策に関する比較研究」の一環として、日仏の研究者の交流、さらに研究者と労働者、あるいは労災・職業病を支援する立場の方々との交流を目的として、公開ワークショップ「欧・日労働環境の問題点と予防方策」を開催いたします。ご参加くださいますようお願いいたします。

本企画は、労働災害・職業病の予防対策等の歴史や現状を日本とフランスで比較し、将来の労働安全衛生政策に生かすことのできるヒントを得ることを目的として、日仏共同研究公開ワークショップ実行委員会によって準備されています。事務局は吉川徹（労働科学研究所）、毛利一平（産業医学総合研究所）、ポール・ジョバン（パリ第7大学、国立健康医学研究所（INSERM）、フランス）の3人が担当しています。

今回、フランス側からはアニ・デボモニさん、ポール・ジョバンさんのお二人が参加されます。

アニ・デボモニさんはフランス国立健康医学研究所教授で、フランス社会科学高等研究院で社会学を教えながら、労働条件と健康問題の関係について欧州の現状などを研究されています。アニさんは現場主義の社会学者で、毒物学者、疫学者、産業医、人間工学者、労働監督官や労働組合員などと連携し、様々な産業公害と職業病問題の調査・研究に従事した経験をもっています。なかでも、フランス原発労働者の健康と原発安全性問題に関する研究、及びヨーロッパのアスベスト業界の経営戦略が労働者の健康に与えた影響に関する研究は、彼女の最も優れた研究業績です。アニさんは11月19-21日、早稲田大学国際会議場で開催される2004年世界アスベスト東京会議（GAC 東京2004年）の組織委員でもあり、フランスのアスベスト産業の実態について発表する予定です。

ポール・ジョバンさんは、第20回渋沢・クロード賞を、学位論文「労働組合の新しいスピリット—戦後日本における『産業病』をめぐる闘争と認知」によって受賞された新進気鋭の社会学者です。ポールさんは流暢な日本語を武器として、日本の各地で労災・職業病闘争の現場に飛び込み、多くの人たちと対話を重ねながら日本の労働運動について分析を加えられています。地道なフィールドワークと労働者との対話にもとづいた緻密な分析は、産業医学とは異なる角度から労災・職業病問題に光をあてるもので、労働安全衛生の現場に身をおく者にとっても非常に示唆に富む内容だと思います。

皆さんの参加をお待ちしています。

参加ご希望の方はできるだけ事前に下記担当者までご連絡ください。

「欧・日労働環境の問題点と予防方策」公開ワークショップ実行委員会

産業医学総合研究所 毛利一平 TEL: 044 (865) 6111 E-mail: mouri@niih.go.jp

労働科学研究所 吉川徹 TEL: 044 (977) 2659 E-mail: t.yoshikawa@isl.or.jp